

第3回福井市下水道事業経営戦略策定審議委員会

1 会議名	第3回福井市下水道事業経営戦略策定審議委員会	
2 開催日時	平成28年8月1日(月) 14時00分～16時00分	
3 開催場所	福井市企業局庁舎3階会議室	
4 出席者	委員9名(南保勝、高島正信、岡崎賢一、稲垣学、東山清和 竹内良行、伊藤健治、田村洋子、新道レイ子) 下水道部職員(下水道部長、次長、下水管理課長 他)	
欠席者	委員(寺尾明泰)	(敬称略)
5 会議の内容および進行記録	<p>【議事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「投資試算(第2回委員会)の補足」 ・「投資に対する財源及び収益と費用」 	

【質疑要旨】

委員長	2回目の委員会の補足について説明を求める。
市	説明
委員	今回提示された今後10年間の事業費が558億円(伸び率11.8%)で、伸び率だけを見るとそんなに大きなものとはいえない。
市	増額の要因は、加茂河原ポンプ場の事業費の増加によるものが主なものである。また、この10年間の計画は残っている普及拡大部分と、老朽化した2つのポンプ場の改築更新と、緊急度の高い管路の改築更新を重点的に進めて行くこととしている。
委員長	次の議題の財源と収益等の資料の説明を求める。
市	説明
委員	下水道事業全体方針と中心市街地活性化計画や人口減少対策などとの整合性を図っているのか。また、具体的な事業としてガス、水道、下水道と道路埋設物の更新事業が、計画的に連携をとって事業を進めて欲しい。 ポンプ場の更新事業は、市民生活に非常に密接な事業であるが、実施年度がかなり先のことで、市民生活への影響は大丈夫なのか。
市	ポンプ場の機械設備について定期的に対応しているし、今後も計画的に対応していく。建物本体を含めた全面更新は、今回の計画により実施することで、市民生活には影響はないと考えている。

委員	組織のスリム化については、過去の実績は資料で分かるが、今後の人件費の抑制計画などが明確にされていない。
委員	包括委託についても、委託によるコスト削減理由など分かりやすくした方が理解しやすいと思うし、将来推計も明示するべきではないか。
委員	健全経営の確認のためには、K P I を出し、その指標を毎年度検証していかなければならない。何をK P I の指標として採用するのは今後議論することになるが、経営指標として管理していく数値が何なのかを明確にする必要がある
市	財政シミュレーションの中では、人件費は普及拡大が終了する平成 36 年度までは現状維持で盛り込んであるが、そのあたりの載せ方、見せ方については次回までに検討させていただく。その他についても、各ページの注釈に入れる。
委員長	上水道と下水道の事業の整合性を見せるべきである。 経営の効率化として取り上げた項目については、将来推計を出すべきである。この戦略をいかに上手に「見える化・見せる化」をストーリー化していくのが重要になる。
委員	減価償却については、耐用年数と企業債償還年数の関係で資金ショートすることが見込まれている。
市	耐用年数と企業債償還年数の差については、資本費平準化債を発行することで、全体調整をしていくことができる。
委員	下水道事業は公共事業の位置づけと受益者負担事業と事業や経営を分けて考える必要がある。また、漠然とした表現では市民が理解しにくいのではないか。
市	市民サービスをどのようにとらえるかであるが、サービスの向上や新技術の導入など経営への効果額については数字が明示できないのが現状である。
委員	日本経済新聞の記事紹介。（下水道事業の更新など目に見えにくい事業について広報活動を積極的に行う必要がある。という記事） 分かりやすく、広く市民に広報活動すべきである。
委員	福井市の下水道料金は、類似都市・県内市町に比べて安いところにある。これまで低く抑えられてきたのは経営努力によるものであるなら、努力も限界にあるのはもっとアピールすべきである。 また、他の公共料金と比較すると、日常生活の中の重要性から考えると比較的安い方だと思う。
委員	料金改定について、どのような手続きをとるのか？
市	料金改定については、料金改定審議会を開き、その中で改定時期・改定額等を審議した上で条例改正等の手続きに入る。

委員長	この戦略のまとめ方であるが、「現状→課題→方向→方策」で進めていくともっと分かりやすくなるのではないか。
委員	一般市民が、下水道料金に結びつく工夫のできることなどを載せれるといいのではないか。
市	経営努力の見える化を明確にすることで、市民への理解を求めていく。
委員長	次回は、本日の補足と戦略の素案を検討する場にしたい。 日程については9月の中旬以降にお願いしたい。
市	次回の審議委員会については、9月26日（月）14時から予定している。